事業所名		ジャルダン(金立教室)	支援プログラム	、(参考様式)	作成日	2025 年	1 月	31 日
法人(事業所)理念		様々な環境の中でかかわりをもち、自分らしく生きる力を育んでいく。						
支援方針		①子どもたちの楽しい気持ち、できる喜びを分りを大切にし生きる力の基礎つくりを支援しま 域社会との交流に努めます。	かち合い、安心安全の過ごせる居 す。 ③自分らしく生き、笑顔	易所を目指します。 ②子ども でいるを大切に、子どもたちやこ	もたちが社会に出る、社会 ご家族の喜ぶ姿をエネルキ	きで生きていくため に皆で成長しま	のに基本的習慣 [*] す。 ④感謝(や人と人とのかかわ の気持ちを忘れず地
営業時間		月曜日から 金曜日 10 時 00 分から	18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり			
		支援内容						
本人支援	健康・生活	・集団の生活の中での基本的な習慣(手洗い、検温、うがい等)が習慣化し、自分の体調を伝えたり感じたりしながら健康維持ができるように支援します。 ・1日のスケジュールや活動の流れを視覚的に伝え、内容の理解を促しながら生活スキルが身につくよう支援します。						
	運動・感覚	・小集団の中で運動やダンスなど体を動かす活動の提供をし、楽しんで運動をしながら身体機能を高める支援をします。 ・制作活動の中で視覚や触覚、聴覚などの感覚を使う体験を提供したり、利用者からの好きな活動の提案を取り上げ、その時に必要な支援をしていきます。 ・人や物に対しての力加減や距離感、自分の体の動きや気持ちのコントロールの仕方など、一人一ひとりに合わせた支援をします。						
	認知・行動	・一人ひとりに合わせた環境や方法を提供し、やってみよう、参加したいという思い、参加して楽しかった、またやってみたいと感じる心を育て、苦手な物にも挑戦する気持ちを育てます。 ・季節毎の体験を通して季節の変化への興味関心を育てます。 ・1日のスケジュールを伝えたり、利用者と一緒に決めることで時間の意識や経過を確認行動できるように支援していきます。						
	言語 コミュニケーション	・要求や報告など自分の思いを言葉にして伝える時間や、会話を楽しむ時間が十分とれる環境を整えます。 ・絵本の読み聞かせや読書をする環境を整え、言語理解の支援をします。 ・小集団での楽しい活動や関りの中で、自分の気持ちを感じながら前向きな気持ちで他者とのかかわりができるように支援します。 ・絵カードやサインなど用いてコミュニケーション能力を育てます。 ・暴言や暴力など不適切な行動がある場合、原因がどこにあるか観察対応し、適切な言葉、行動にかえていけるように支援していきます。						
	人間関係 社会性	・傾聴することを基本に一人ひとりの言葉を大切に受け止め、思いに沿った支援をし、自分を大切にしながら他者との関係つくりができるように支援します。 ・集団活動や公共施設などの体験を通してルールを知り、強調したかかわりが持てるように支援します。 ・他者との適正な距離感が把握できるように気づかせ、他者との関係つくりの支援をしていきます。 ・役割分担を取り入れながら、他者とのかかわり方や自分の行動の仕方がわかるように支援していきます。						
家族支援		できたこと成長したこと、気になる情報などは のうちに情報の共有をしていきます。 必要に応じて面談や参観の場を設けて子育ての います。		移行支援	学校や関連の医療・福祉 行える環境を作り支援し		担当者会議を行し	ハ、包括的に支援を
地域支援・地域連携		地域の公共施設を見学、利用し地域資源を活用 近隣のイベントへの参加をして交流の機会をつ		職員の質の向上	毎月の会議、事業所内研修の実施。 虐待防止・身体拘束・感染症等に関しての研修 外部研修参加及び報告 定期的な活動内容のミーティングの実施			
主な行事等		保護者会(年2回) 誕生日会 ・月ごとのクッキング ・長期休業日の戸外活動 ・避難訓練(年2回) 季節ごとのイベント (進級入学お楽しみ会・こどもの日を楽しもう会・室内スポーツ大会・七夕・収穫祭・ハロウィン・クリスマス・ 初詣・餅つき・節分・ひな祭りお楽しみ会・卒業を祝う会・お花見 等) 施設外での体験活動(美術館博物館イベント見学・そば打ち・和紙つくり)						